

下伊場野小学校
学校だより



水辺

令和6年7月19日(金) No.5

大崎市立下伊場野小学校

校長 曾根 栄喜

[大崎市松山下伊場野字大柳22]

TEL 55-3161 Fax 55-3164

【学校教育目標】共に学び、共に生きる喜びをもち、夢と志に向かい未来を拓く児童の育成

親子カヌー教室



7月6日(土)鳴瀬川にて「親子カヌー教室」を開催しました。当日は朝から高い気温でしたが、3名の講師を迎え、松山総合支所長様、水辺の楽校協議会の皆様、国土交通省大崎支所の皆様、江合川かわまちづくり協議会の皆様等、地域の皆様に見守られながら、児童と保護者を加え総勢約70名が集まりました。



子供たちは、友達と掛け声を掛けながらパドルをこいだり、親子でカヌーに何度も乗ったりしました。また、命を守る安全講習として、ライフジャケットを使って浮いて待つことも学びました。子供たちは、鳴瀬川の自然に触れながら、思う存分楽しんで、笑顔がきらきら輝く「親子カヌー教室」となりました。

これもひとえに、地域の皆様や保護者の皆様のご支援のたまものと心より感謝申し上げます。



8月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
				1 夏季休業日	2	3
4	5	6	7	8	9 閉庁日	10
11 山の日	12 休日	13 閉庁日	14 閉庁日	15 閉庁日	16 閉庁日	17
18 家読の日	19	20	21	22 夏季休業日 最終日 学校保健委員会	23 全校集会 全校5校時限 給食あり 14:30下校	24
25	26	27	28 委員会活動	29 3・4年生 5校時限	30 自由参観日 全校6校時限 閉校記念事業実行委員会	31

※1学期後半(夏休み明け)は、水泳学習はありません。

教育図書贈呈事業贈呈式

日本教育公務員弘済会様の教育図書贈呈事業で10万円の助成が決定し、7/17(火)に贈呈式が行われました。読書をするすると読解力や知識が身に付くだけでなく、想像力や表現力、コミュニケーション能力が高まり、人生を豊かにしてくれます。夏休み明けには、子供たちが新しい本に出会えるよう早速購入の準備を進めているところです。



「校長先生のお薦めの本は川端誠の『槍ヶ岳山頂』です!」



学習参観・親子盲導犬教室・学校評議員会

7月3日(水)に学習参観と学年PTA行事として親子盲導犬教室が開催されました。そして、学校評議員会も同時開催し、学校評議員の皆様にご覧いただきました。

親子盲導犬教室の開催に当たっては、学年委員長の皆様が主体的に準備を進め、下伊場野小のPTAの協力体制はさすがだなと見せつけられました。

学校評議員会では、評議員の皆様にご覧いただき、「地域の皆さんは、協力的なので、何かあれば声を掛けてほしい。」と温かなお声を掛けていただき、心強く勇気が湧きました。また、校長より「下伊場野小2024 6つの本年度重点項目アクションプラン」を説明いたしました。今年度の学校の取組の様子がよく分かりますので、別紙1をどうぞご覧ください。

1学期前半終了となりますが、下伊場野小学校はこれからも躍進していきます!



「親子盲導犬教室」



「コスモス学級 ちぎり絵」

下伊場野小学校通学路ハザードマップについて

子供の交通事故の最も多い原因は、「飛び出し」で38.9%となっています。安全で楽しい夏休みにするために学校でも安全指導をいたしますが、地域の皆様にも下伊場野小学校の通学路で危険な場所の共通理解を図り、見守っていただきますよう、本校の通学路ハザードマップ(別紙2・別紙3)をお知らせいたします。どうぞよろしくお願いいたします。



夏休み中の緊急連絡について

※夏休み中に、お子さんに関する緊急事態(事件や事故、大きなけが、緊急を要する病気等)が発生した際は、下伊場野小学校(TEL55-3161)へ連絡をお願いします。休日や祝日はメッセージで連絡をお願いいたします。

※閉庁期間中の8/9(金)・8/13(火)~8/16(金)は、大崎市教育委員会(TEL23-2212)へ連絡をお願いします。

~充実した楽しい夏休みをお過ごしください~





かかわろう・きたえよう・楽しく学ぼう

下伊場野小 2024!

6つの本年度重点項目アクションプラン

みなさんとともにつくる学校を目指して

Shimoibano Elementary School

今年度、下伊場野小は、「かかわろう・きたえよう・楽しく学ぼう」を合い言葉に、6つのアクションプランで、「みなさんとともにつくる学校」を目指します。職員、児童、保護者、地域が一丸となり、教育関係機関やNPO、企業等とも協働的に機能し合い、教育活動の充実を図ることで、子どもを中心とし、子どもと関わる人みんなが笑顔で元気になる学校を目指します。

プラン1 未来を拓く 基礎学力の向上の 定着を図ります

ご家庭と協力し、子どもたちの取り組む姿勢や頑張りを認め、励ましながら子どもたちの基礎学力の定着を図り、未来を拓くための力を育てていきます。



- ◆令和8年4月の統合に向けた単式指導の実施
◆朝の活動を生かした基礎学力の向上(国・算)
◆基礎・基本の確実な定着を図る授業や活動に全校で取り組みます。
・「分かった→覚えた→活用できた」とつながる授業の展開
◆各教科等でICTを活用した学習活動等を充実させ、学力向上を目指します。
・提示、交流、調べ、まとめ、習熟等

- ・個に応じた学習の推進
◆家庭と連携した家庭学習の充実を図ります。
・下伊場野小スタンダード、家庭学習、自主学習の手引きの活用

学習時間のめやす
1年生 30分 4年生 50分
2年生 30分 5年生 60分
3年生 40分 6年生 70分

奨励する学習内容
日記・音読・視写・暗記・計算・漢字・熟語・ローマ字・予習・復習・単元テスト後の復習など

- ◆表現する活動の充実を図ります。
・描く、書く、歌う、発表する等→本番力を付ける。
◆楽しむ・好きになる読書活動の推進を図り、集中力や思考力、想像力、語彙力を高めます。(朝読書・家読)

プラン2 いばのっ子の 豊かな心を育みます

下伊場野小は学校生活を通して、友達や人と関わる体験を大切に、地域や関係機関の方々と継続した交流活動を通し、相手を思いやる心を育てていきます。

- ◆心を込めた挨拶と丁寧な言葉遣いのできる子どもを目指します。
【朝会や児童会活動等での奨励】
・学校では、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「はい」
・いつでも、どこでも、誰とでも、何度でもの定着
◆人間力を育みます。
・人に愛され、応援され、役に立ち、必要とされる人に
◆夢や希望をもたせ、それらを常に意識した活動を推進します。
・児童一人一人の夢や目標の掲示
◆互いに認め合う学校・学級作りと偏見や差別、いじめのない集団づくりを行います。
◆多くの関わりや体験活動の中から、互いの良さを認め合い、励まし合う子どもを育てます。
◆伝統文化等の体験活動を推進し、「関わり合い」「認め合い」「助け合い」の気持ちを育みます。
・和太鼓 ・下伊場野音頭
・各教科等での体験活動



プラン3 健やかな 心と体を育みます

保護者や地域の皆さんとともに、子どもたちがたくましく生きるための心と体力を育てていきます。

- ◆「はやね・はやおき・あさごはん」を推進し、元気UPを目指します。また、運動量を確保した体育科の授業の充実を図ります。



- ◆おおさき学校メグリンピックや宮城県のWebなわとび、外遊び等を活用しての体力の向上を目指します。
◆外遊びの奨励します。(学年を超えた遊び)
◆子どもたちの心のケアの充実を図ります。
※教職員だけではなく、スクールカウンセラー等の活用

- ◆食に関する指導(大崎東学校給食センターと連携)の充実を図ります。
◆関係機関主催の体験教室へ積極的に参加させます。



プラン4 命を大切にできる力を身に付けさせます

自分の命を守るための避難訓練やを実施し、防災・減災の意識を育てていきます。

- ◆教育活動全体を通して、「自分の命は、自分で守る」力の育成を図ります。
・朝の活動での防災教育(月1回、みやぎ防災副読本等の活用)
・防犯、防災及び命を守るための危機回避能力の育成
・地震、洪水、火災、不審者等に備えた避難訓練及び引き渡し訓練の実施
※特に洪水の避難訓練の充実
・交通安全教室や薬物乱用防止教室の実施
◆学校安全マニュアルの定期的な見直しと改善を行います。
◆新型コロナウィルス・インフルエンザ等感染症対策を継続します。
・手洗い・咳エチケット
・換気や加湿等
◆地域や関係機関と連携した学校安全計画の整備と改善を図ります。



プラン5 関わりを大切にした豊かな体験の充実を図ります

体験的な活動から生まれる子どもたちの疑問や気付きを大切に学習を展開します。地域の人々との関わりを大切に探究活動から、時には学校を飛び出し地域学習を行い、新たな「発見」と「驚き」のある主体的な学びにいきます。



- ◆地域学校協働本部の積極的な活用を図ります。
・外部講師の発掘 ・講師依頼等
◆体験活動を通して、非認知能力を高めます。
・主体的に ・最後まで頑張る ・自信をもつ
◆下伊場野水辺の楽校を推進します。
・カヌー体験 ・クリーン作戦 ・サケの観察放流等

- ◆関係機関、企業、団体等との連携を図ります。
・体験活動、作品応募等への積極的な参加
◆総合的な学習の時間の充実を図ります。
3年・4年「ともに生きる」
5年・6年「地域のよさをしよう」
3年～6年
「自然の恵みと食について考えよう」
「地域のためにできることをしよう」
「和太鼓を引き継ごう」
◆志教育を推進し、子どもたちの「自分で自分を高める力」を伸ばします。
・「かかわる」、「もとめる」、「はたす」



プラン6 保護者や地域の方々と 協働を進めます

「みなさんとともにつくる学校」は学校づくりの基盤です。下伊場野小は、地域における「自分たちの学校」として、地域や保護者の皆さんと力を合わせて子どもたちを育てていきます。

- ◆心を込めた挨拶と丁寧な言葉遣いのできる子どもを目指します。
・家庭や地域では、「いってきます」「いってらっしゃい」「こんにちは」「ただいま」「おかえりなさい」「おやすみなさい」「はい」等
◆「はやね・はやおき・あさごはん」の定着を目指します。
◆家族ふれあい読書(家読)の充実を図ります。
・毎月、第3日曜日
・家族で本を読む時間の設定
◆フリー参観日を設定します。
・8月30日(金)
◆地域行事へ積極的に参加します。
◆学校だよりや学校のホームページ、ブログでの発信を増やし、学習や活動の様子を詳しくお知らせします。
◆メディアコントロール活動を推進します。
・メディアを適切に利用できる力を身に付けるために年3回、実施
◆家庭・地域・関係機関との連携を強化します。



別紙2 令和6年度 大崎市立下伊場野小学校
通学路 ハザードマップ

近道をする車が高スピードで走り抜ける



ガードレールがない



近道をする車が高スピードで走り抜ける



ガードレールが途中からなくなる

ガードレールが途中からなくなる

交通事故多発交差点

↑
学校





別紙3 通学路危険箇所